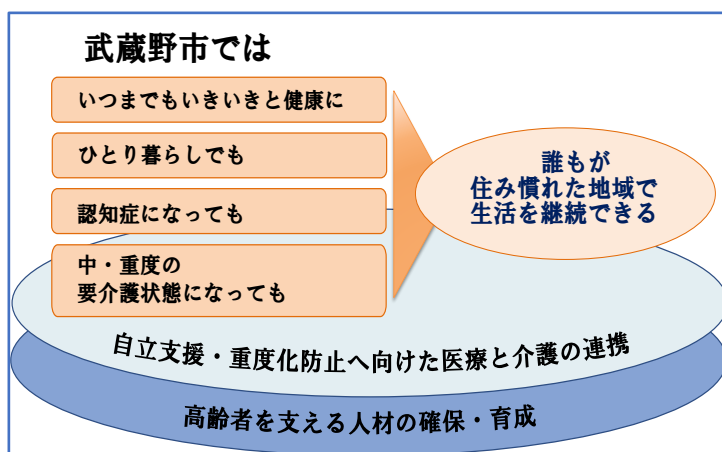


武蔵野市高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画の策定に向けて

1 策定の目的と背景

令和 6（2024）年 4 月からスタートする「武蔵野市高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画」の策定に向け、令和 4 年度は市内高齢者や高齢者を支える人材の実態や意見・要望等を把握するため、7 つの実態調査を実施している。各種実態調査の集計・分析結果を踏まえ、2025 年に向けた武蔵野市の取り組みについて評価を行うとともに、介護や医療ニーズがピークを迎える 2040 年を見据えて、「まちぐるみの支え合いの仕組みづくり（武蔵野市の地域包括ケアシステム）」をさらに推進していく。

2025 年に向けて武蔵野市が目指す“高齢者の姿とまちづくり”



2 次期計画策定へ向けた実態調査の実施

令和 4 年度に以下の実態調査を実施し、エビデンスと分析に基づいて次期計画策定にあたる。調査報告書は令和 5 年 3 月に完成予定。

- ① 高齢者の介護予防・日常生活アンケート調査
- ② 要介護高齢者・家族等介護者実態調査（在宅介護実態調査）
- ③ ケアマネジャーアンケート調査
- ④ 高齢者の在宅生活継続調査
- ⑤ 介護職員・看護職員等実態調査
- ⑥ 介護施設等における入退所調査（居所変更実態調査）
- ⑦ 独居高齢者実態調査

3 高齢者福祉計画・介護保険事業計画専門部会の設置

次期計画の策定にあたり、令和5年度に武蔵野市健康福祉施策推進審議会の高齢者福祉計画・介護保険事業計画専門部会を設置する。委員については、「武蔵野市の地域包括ケア推進に関する事項について審議するとともに、必要に応じ、市長に対して意見を述べることを任務とする地域包括ケア推進協議会を中心に選出したい。

■専門部会の設置概要（予定）

期間：令和5年5月から令和6年3月まで

回数：専門部会 6回

市民との意見交換会 3回

他専門部会との意見交換会 1回